

会 議 概 要

審議会等の名称	喜多方市下水道事業経営等審議会
会議の名称	令和5年度第4回会議
開催日時	令和6年2月14日（水）13時30分～15時50分
開催場所	喜多方市役所 本庁舎3F 第1会議室
出席者	委員8名 横山委員、坂内委員、遠藤委員、吉田委員 阿部委員、渡部委員、佐藤委員、白井委員 事務局6名（所管課：建設部下水道課） 馬場建設部長、真部下水道課長、戸田下水道課主幹、 斎藤主任主査、尾崎総務係長、百瀬主査
会議内容	1 諮問 下水道使用料のあり方について 2 議題 (1) 諮問事項 下水道使用料適正化（案）について (2) 次回について (3) その他
配布資料	令和5年度喜多方市下水道事業経営等審議会第4回会議次第 令和5年度喜多方市下水道事業経営等審議会第4回会議資料 第4回会議資料の正誤表及び差替ページ（P18-19）

◎第4回会議 会議要旨

委員：本市の基本使用料は17番目に低いとのことだが、従量使用料を含めると、料金3,390円は中ほどに位置するのではないか。

事務局：この表は基本使用料の順位を示していますが、20 m³の使用料が3,390円であることから、中ほどに位置するという認識で間違いありません。

会長：第3回会議で提案された適正化案を見直し、経費回収率100%を目指すための中間目標値86%を設定した内容です。平均適正化率は18.7%です。この見直し案について、委員の皆さんのご意見を伺いたい。

委員：18.7%の値上げが一度に実施されるのは理解が得にくいのではないかと感じる。段階的な引き上げが検討されるべきではないか。

事務局：激変緩和として経過措置を設けるべきとのご意見についてですが、過去の事例を踏まえつつ、経費回収率100%を目指すための段階的な引き上げを検討しています。利用者の負担を考慮しつつ、経営の健全化を目指します。

委員：値上げが18.7%となると、家計に大きな影響を与えるため、市民生活を守る視点も必要だと思う。

委員：使用料の適正化案について、市民の負担を考慮した上で、段階的な引き上げが必要だと感じる。

委員：段階的な引き上げとして、毎年の値上げとなると市民の負担感も増えるため考慮されたい。

委員：段階的な引き上げが適切だと思いますが、その詳細については事務局に一任したい。

事務局：ご意見を踏まえ、検討していきます。